

希望の朝を つれてくる

つくるのは未来

まもるのはいのちと暮らし

二〇一九年一〇月、

台風一九号のもたらした豪雨が

幾多の川をあふれさせ、堤防を破壊し、

かけがえのないたくさんの方の命と

おびただしい数の日常を奪っていきました。

言葉を失うほどの自然の脅威を目の当たりにし、

私たちは思っています。

自然を敬い、ともに生きる心と

便利さや豊かさを追い求めるための知恵を

どちらもおろそかにしてはならないと。

被災地では地域の建設業者が

夜を徹して、復旧作業にあたりました。

人々に普通の暮らしを取り戻すために。

「いつも通り」という安心を手渡すために。

災害復旧工事現場のライトは、

さながら夜明けの光のよう。

避難所や暗闇の自宅で不安な夜を過ごす人の胸に

「希望よ届け」と、あかあかと灯します。

私たちは伝えたい、

どんな夜にも朝は来ると。

日本中のどこにいても何があっても

私たちがきっと希望の朝を届けます。

※写真は福島県鎌石町、阿武隈川の支流・諏訪池川
台風19号による堤防決壊現場での復旧作業風景／2019.10.23

BUILD & PROTECT あなたの街をつくる・まもる

一般社団法人 徳島県建設業協会

770-0931 徳島市富田浜2-10 tel.088-622-3113 <https://www.tokuken.or.jp>